

校長室だより 夢に向かって輝く児童の育成

No.53

令和2年11月19日 文責 校長 林 寛



新型コロナウイルスの感染が広がっています。1日の感染者の数を見ると「第3波」と言えるような状況です。学校では、病気に関する正しい理解と誰もが感染することがあることを押さえつつ、手洗い・うがい・マスク着用を励行させていきます。病気だけでなく、子供たちに「不安」が感染していかないように、そして「差別やいじめ」が発生・感染しないように取り組んでいきます。

避難訓練

11月6日(金)の昼休みに、子供たちには予告せず、火災発生を想定した避難訓練を実施しました。東脊振小ではこれまで、事前に子供たちに予告し、気をつけることなどを指導した後に、学級担任等が引率する形で運動場に避難させていました。今回、予告なしでの実施にあたって、不安もありましたが、失敗から学ぶことも多いはずだという考えから、実施にチャレンジしました。



昼休みの13:30に放送が入り、出火場所と集合場所を伝え、避難の様子を見守りましたが、半数以上の子供が、天気が良く運動場で遊んでいたこともあり、あわてず、安全に運動場中央にクラスごとに避難することができました。パニックになったり、校舎内に残ったりすることもなく、何よりも一人もケガをせずに集まることのできたのは、とても良かったと思います。

後期 縦割りそうじ開始・フラワーロードプロジェクト2



後期の縦割りそうじが11月10日(火)からスタートしました。新しいそうじ場所になり、みんなが気持ちも新たにチームワーク良く取り組んでいます。6年生にとっては、登校班のリーダーと同じくらい苦勞が多いこの仕事ですが、班をまとめる工夫や大変さ、やりがいを実感することができる貴重な時間です。5年生も来年4月(3月)からの自分をイメージしながら、リーダーを助けて欲しいと思います。

同じ週に、縦割り班ごとにプランターにパンジーの苗を植えました。土を運んだり、苗を持ってきたり、水をやったりと学年に応じて仕事を分担し、活動しています(右写真)。昇降口から運動場までの通路にそってプランターを並べています。



スクールコンサート

エレクトーン、サクソフォン、パーカッション、ピアノの4種類の楽器のアンサンブルによるスクールコンサートが、11月12日(木)に体育館で開催されました。5名のプロの演奏家による迫力ある生演奏に子供たち全員が真剣に楽しく聞き入っていました。1時間を超えるコンサートでしたが、あっという間に時間が経ちました。新型コロナウイルス感染症の影響で、コンサートが中止になった学校もあると聞きましたが、関係者の協力により、子供たちが貴重な体験をする機会を作ることができ、大変ありがたかったです。



募金の報告

ボランティア委員会の呼びかけによる九州豪雨災害被災地への募金で、10,132円が集まり、日本赤十字社を通して、被災地に届けてもらうことになりました。たくさんのご協力、ありがとうございました。

引き続き、毎朝の登校前の健康観察と検温をお願いします。